

## 第1回 <災害とこころ> 講演会

# 災害による喪失 と悲嘆へのケア

日時

2017年1月20日(金)

14:00～16:00 (13:30開場)

聴講  
無料

会場

常磐大学 H棟大講義室

主催

常磐大学COCプラス事業

後援

茨城県  
水戸市  
茨城新聞社  
(公社)いばらき被害者支援センター

お問い合わせ先

常磐大学地域連携センター  
TEL: 029-232-2511 (代表)  
FAX: 029-232-2861



※お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。  
(駐車場はございません。)

## ◆ 常磐大学講演 ◆

# 「災害による喪失と悲嘆へのケア」

## 講 師 紹 介

福島県立医科大学  
放射線医学県民健康管理センター  
特命准教授

## 中島 聡美

地震や津波などの自然災害や事故等の人災、テロなどでは、多くの人大切な人や、家屋、地域を失う喪失を経験する。このような喪失は人々の心に深い傷を与えることがあり、心的外傷後ストレス障害（PTSD）やうつ病などの精神障害も高い割合で見られる。特に大切な人を失った場合には、悲嘆が長期化し、複雑性悲嘆に至る場合もある。また、大切な人が行方不明であったり、家があるのにそこに戻れないような状態は「あいまいな喪失」と呼ばれる。今講演では、このような災害に伴う喪失とその心理的影響と支援や治療について概括する。

### プロフィール

中島 聡美（ナカジマ サトミ）、精神科医師、博士（医学）、臨床心理士。  
筑波大学 医学専門学群卒業、筑波大学大学院博士課程修了後、北の丸クリニック理事長、常磐大学准教授、国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所室長を経て、平成28年4月より福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター特命准教授に就任、（公社）いばらき被害者支援センター参与。専門は、災害精神医学、被害者学、PTSDや複雑性悲嘆などトラウマ関連障害の治療や病態に関する研究。  
主な著書：「犯罪被害者のメンタルヘルス」（誠信書房、2008）、「性暴力被害者への支援」（誠信書房、2016）、「災害時のメンタルヘルス」（医学書院、2016）すべて共著、「あいまいな喪失とトラウマからの回復」（誠信書房、2015）（監訳）他。